

様式第一（第一条の三、第十条、第十六条の六関係）

借 地 権 申 告 書

令和 ○年 ○月 ○日

借 地 権 者	住 所	共有名義などにより、複数の権利者がいる場合は、権利者全員の署名が必要。
	氏 名	
借地権を有する者からさらに借地権の設定を受けた場合にあっては、その設定者	住 所	押印を不要とし、本人確認書類を添付のこと。 ・個人においては、運転免許証、個人番号カード、旅券の写しその他その者が本人であることを確認するに足りる書類
	氏 名	
土 地 所 有 者	住 所	・法人にあっては、印鑑登録証明書その他その者が本人であることを確認するに足りる書類
	氏 名	

青森市長 殿

次表の土地について下記の借地権を有することを申告します。

年 月 日登記簿登記事項			
所在及び地番	地 目	地 積	所有者の住所及び氏名
	登記簿に記載されている内容をそのまま記入		

記

1 借地権の種類

賃借権（普通借地権 定期借地権 事業用定期借地権 など）

2 借地権の内容

イ 目的となっている宅地の面積

○○㎡（借地契約の契約面積を記入）

ロ 存続期間

○年○月○日から○年○月○日まで（借地契約の契約期間を記入）

ハ 地代

月額金○○円（借地契約の月額地代を記入）

備考

- 1 土地所有者（借地権を有する者からさらに借地権の設定を受けた場合にあつては、その設定者及びその土地所有者）が連署せず、借地権を証する書面を添えて申告する場合においては、「土地所有者」（借地権を有する者からさらに借地権の設定を受けた場合にあつては、「借地権を有する者からさらに借地権の設定を受けた場合にあつては、その設定者」及び「土地所有者」）欄は、記載しないこと。
- 2 土地所有者から借地権の設定を受けた場合にあつては、「借地権を有する者からさらに借地権の設定を受けた場合にあつては、その設定者」欄は、記載しないこと。
- 3 法人の場合においては、「住所」欄にはその法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄にはその法人の名称を、「所有者の住所及び氏名」欄には土地所有者である法人の主たる事務所の所在地及び名称を記載すること。
- 4 施行地区となるべき区域内の特定仮換地に対応する従前の宅地に存する借地権を申告するときは、「所在及び地番」欄には、当該借地権の存する宅地についての特定仮換地の番号及び特定仮換地が指定されている旨を、「地積」欄には当該借地権の存する宅地についての特定仮換地の地積を、「目的となつている宅地の面積」には仮に当該借地権の目的となつている特定仮換地の面積を付記すること。